

科目名 (科目番号)	栄養教育論 I (094171)	教員名 菊池 浩子	学科等	保健栄養	必修	履修年次	1
			曜日・時限等	時間割表参照		単位数	2
			オフィスアワー		D307研究室(菊池)		
授業概要	<p>栄養教育とは、栄養と生命活動および人間生活に関わるあらゆる科学的事実を基に行われる人間教育の一部で、全世界の人々の生涯を通じた健康の保持増進やQOL向上に寄与する健康的な食行動の形成と定着を目的としている。栄養教育論 I では、主に、行動科学、教育学、カウンセリング論からの理論的・技術的内容を用いて、個人への栄養指導を行う能力の涵養を目指す。個人の多様性を理解し、栄養教育の科学的根拠を実践に活かす能力を習得する。組織づくりや地域づくり、食環境に関しても理解を深め、管理栄養士の役割を考察する。</p>						
準備学習	<p>毎回の授業について(少なくとも)1時間程度の予習・復習をすること。</p>						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	栄養教育の概念 (1)	到達目標: 栄養教育の必要性・目的が理解出来る、対象者・領域の多様性が理解出来る 学習内容: 栄養教育の目的・目標、対象・領域、活用する主な理論の概要について学ぶ				
	2	栄養教育の概念 (2)	到達目標: 栄養教育における人間の食行動が説明出来る 学習内容: 人間の食行動の捉え方・現状の問題点・アセスメント方法について理解を深める				
	3	栄養教育のための理論的基礎 (1)	到達目標: 行動科学の視点から人の行動の多様な成り立ちを捉えることが理解出来る 学習内容: 栄養教育における行動科学理論の必要性を学ぶ。				
	4	栄養教育のための理論的基礎 (2)	到達目標: 個人要因に焦点を当てた行動変容の理論モデルについて説明出来る 学習内容: 行動変容理論のうち、個人要因関連の行動科学の理論とモデルについて学ぶ				
	5	栄養教育のための理論的基礎 (3)	到達目標: 対人関係によって影響される行動変容の理論モデルについて理解出来る 学習内容: 行動変容理論のうち、個人と個人の間で学習する行動科学の理論とモデルを学ぶ				
	6	栄養教育のための理論的基礎 (4)	到達目標: 集団や社会における行動変容の理論モデルについて理解出来る 学習内容: 行動変容理論のうち、集団・環境に影響される行動科学の理論とモデルを学ぶ				
	7	栄養教育のための理論的基礎 (5)	到達目標: 栄養教育マネジメントで用いる理論モデルが理解出来る 学習内容: 栄養教育の企画立案評価に活用される理論とモデルを学ぶ				
	8	栄養教育のための理論的基礎 (6)	到達目標: 行動変容技法を具体的適用場面において技法活用する方法が理解出来る 学習内容: 行動変容技法の活用方法について、具体的な考察を行い、理解を深める				
	9	栄養教育のための理論的基礎 (7)	到達目標: 栄養カウンセリングの基本と、自己効力感の涵養原理が理解出来る 学習内容: 栄養カウンセリングの基本的な考え方、と自己効力感の涵養原理を学ぶ				
	10	栄養教育のための理論的基礎 (8)	到達目標: 栄養カウンセリングにおける「カウンセリングマインド」が理解出来る 学習内容: 栄養カウンセリングにおける「カウンセリングマインド」について学ぶ				
	11	栄養教育のための理論的基礎 (9)	到達目標: 栄養カウンセリングにおける「聴く」ことの効果、方法論、特徴が理解出来る 学習内容: 栄養カウンセリングにおける「聴く」ことの効果、方法論、特徴を学ぶ				
	12	栄養教育のための理論的基礎 (10)	到達目標: 栄養カウンセリングにおける「共感的理解」の効果、方法論、特徴が理解出来る 学習内容: 栄養カウンセリングにおける「共感的理解」の効果、方法論、特徴を学ぶ				
	13	栄養教育のための理論的基礎 (11)	到達目標: 栄養カウンセリングの有効性と限界、活用できる他の手法が理解出来る 学習内容: 栄養カウンセリングの有効性と限界、活用できる他の手法について理解する				
	14	栄養教育のための理論的基礎 (12)	到達目標: 組織づくりの方法と、食環境の概念と食物および情報へのアクセスが説明出来る 学習内容: 栄養教育の組織づくり、地域づくり、食環境づくりへの展開を学ぶ				
15	栄養教育のための理論的基礎 (13)	到達目標: 行動変容の理論に基づいて、カウンセリング技法が説明出来る 学習内容: 栄養教育に行動科学と栄養マネジメントサイクルとカウンセリングを活かす方法を学ぶ					
成績評価の方法・基準	<p>知識確認試験(10%)、中間試験(20%)、期末試験(70%)を総合して評価します 此れ等の項目の総合評価への寄与割合は、授業開始時に確認伝達します</p>						
教科書	カレント 栄養教育論	杉山みち子、赤松利恵、桑野稔子編著		建帛社			
参考図書	授業時間内に適宜指示する						
教員からのメッセージ	<p>学生の興味関心や、その他の必要に応じて、授業内容を変更することがあります。変更する場合は、授業内または掲示でお知らせします。栄養教育論の総論や各論を学ぶことは、自分自身の理解や成長の助けにもなります。人間の可能性を見つめ、対人援助職としての管理栄養士の在り方、やり甲斐・喜びについても、ご一緒に考えていきましょう。</p>						